

あ ら や 衆 報

NO. 130 平成30年1月1日

発行・秋田市新屋振興会(発行責任者 赤沼 侃)

編集・秋田市新屋振興会広報部

印刷・株全農ビジネスサポート秋田支店

秋田市新屋振興会ホームページアドレス

<http://araya-shinkoukai.com/>

- ② 会長あいさつ
- ③ 戊辰戦争と新屋
- ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ 要望事項と回答
- ⑫ 振興会報告
- ⑬ 新屋ガラス工房
- ⑭ 新屋のアスリートたち(5)
- ⑯ ⑰ 新屋の行事予定

はばたけ新屋!!

あけまして おめでとうございます

「元気な新屋」を目指して



秋田市新屋振興会

会長 赤 沼 侃

新屋の皆様、明けましておめでとうございます。

新屋振興会の存在さえ知らなかった私が誘われるまま入会したのは、微力ながら新屋のために役に立ちたいと思ったからでした。

そのうち、毎年同じことの繰り返し返しのような気がしたり、「振興会なにやってるんだ」という声が聞こえてきたりして、遣り甲斐を失いかけてきておりました。

それが数年前、要望事項の現地調査に行き、近くのお宅で現状を聞いての帰り際、ご主人が「振興会が来てけた。あど大丈夫だ。直してもらえ」と奥さんに話している声が耳に入った

のです。

「振興会を頼りにしてくださいる方もいる」ことを知り、振興会活動に誇りを持つて打ち込むことができるようになりました。

他の理事諸氏も同じような経験を積み「地域の方々に信頼される振興会」にしようと精進しておりますが、まだ振興会の知名度は高くなく、役割や実績を知る方も多くはないのではないのでしょうか。

「あらや衆報」は新屋の広報紙として、振興会の実績が満載されておりますが、固くてあまり読む気がしないという声もありますので、皆様に興味を持って気楽に読んでもらえる衆報を

目指し、紙面改革に取り組んでいきます。

また、1ランク上の住民安全を追求するのは勿論、带状公園でのホタル育成チームの結成や日新小学校の新校舎実現に向けても前進して行こうとしております。

さらに、ウェスター10周年記念の年でもあり、やることは山積しており、そのためには、新屋の将来を担う方々の参画が欠かせません。ご理解、ご協力ください。

今年も新屋振興会は、西部SC、美術大学、ガラス工房、大森山動物園等との連携を深めて、さらに「元気な新屋」を目指して邁進して参ります。よろしくお願い申し上げます。



平成30年

謹賀新年

秋田市長

穂積 志

秋田県議会議員

田口 聡

秋田市議会議員

赤坂 光一

秋田市議会議員

藤枝 隆博

秋田市西部市民サービスセンター

所 長 渡部 和王

秋田市新屋振興会

会 長 赤沼 侃

理事 一同

新屋地区社会福祉協議会

会 長 石黒 和雄

新屋地区民生委員児童委員協議会

会 長 森本 讀春

民生児童委員一同

新屋婦人会

会 長 鈴木 幸子

役員 一同

新屋地区市民憲章推進協議会

会 長 若杉 憲一

新屋商店会

会 長 富野 昭雄

新屋街路灯組合

組合 長 高橋 大和

戊辰戦争と新屋

戊辰戦争開戦から150年

新屋葉隱会 事務局

富野 昭雄

慶応4年（1868）久保田藩は、

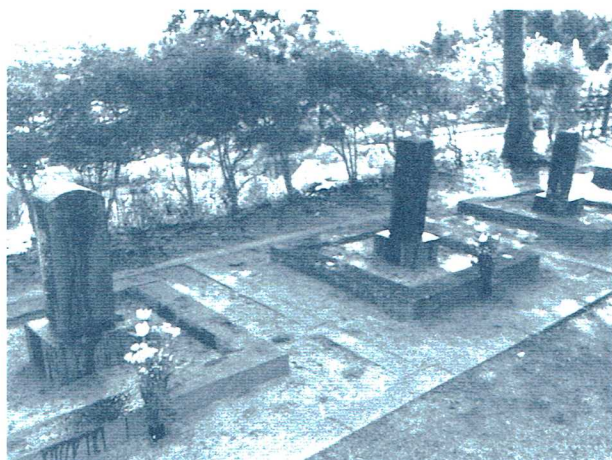
奥羽連藩同盟から離脱し官軍に付いたため、東北各藩を敵にすることに、領土の三分の二が戦場となりました。

久保田藩は戦争に対する備えがなく、戦国武士と見間違ふような出で立ちで、陣笠・甲冑・火縄銃で参戦、敵方となった各藩、そして海岸部を北上する庄内藩（鶴岡藩）は、当時最新式のスペインセル銃等の軍備で、破竹の勢いで久保田に向けて進軍しておりました。

久保田落城は時間の問題でありました。そこで官軍に支援を求め、駆けつけてくれたのが九州各藩兵でありました。佐賀藩士は国を出る時には関東出兵を命ぜられ、神戸で待機中に中越戦争の支援となり、さらに変更され秋田出兵（839名）となりました。七月二十七日土崎に到着して直ぐに、新屋口に本陣（大門助右エ門宅）を構え参戦され、八月五日平沢の戦いで武雄兵初の犠牲者となったのが、天竜寺に埋葬されている樋口泉兵衛藩士で、その他新屋には葉隠墓園三基・忠専寺にも三基あ

ります。

落命された鍋島藩士の士気は高く新しい日本を信じての戦いでありましたが、迎えることが出来ませんでした。これらの方々は、よもや北国秋田で戦うことなど、想像もつかなかったと思われます。戦闘の行われた県内各地では、大半の民家が焼き打ちにされ、多くの犠牲を払うことになりました。幸いにして新屋は、援軍のお陰で消失することもなく



人々の生活が継続され、今日の人間関係が保たれております。

昭和61年の慰霊碑建立から慰霊祭を行ってきた「戊辰の役戦没佐賀藩士慰霊秋田委員会」から、平成5年に地元で組織する「新屋葉隠会」と日の出町内会に、事業を受け継いできました。

毎年、佐賀県武雄市から墓参団が訪れ、10月第三日曜日に慰霊祭を行っています。平成5年と平成25年に、秋田からも佐賀県武雄市を訪問して、今年平成30年も秋田から訪問の予定をしています。



二月十七日、ウェスターの文化講演会で、「一五〇年前の戦争―古文書から見る秋田藩の戦争―」の講演会があります。

秋田公立美術大学

學長霜鳥秋則

新屋郷土会（東京）

會長大塚廉造

事務局長 千葉 尚

秋田県立新屋高等学校

校長 和田 央

秋田県立栗田支援学校

校長西嶋崇広

秋田市立秋田西中学校

校長 石郷岡 仁 司

秋田市立日新小学校

校長 伊藤 一

西部工業団地雄渾会

會長 矢富雄

新屋地区体育协会

會長塚田敏春

新屋老人クラブ

會長池田正

會員一同

特定非営利活動法人 松林、あらや

理事長 小野良治

役員一同

日神社の御神輿を担ぐ会 新輿連

頭領金子英明

會員一同

百三段新屋会

會長 成田純一



要望事項に対する関係機関からの回答

秋田市新屋振興会では、毎年よりよい街づくりのため、町内会・各種団体より要望を取りまとめ、関係機関に要望書を提出し、改善を図ってまいりました。今回も色々な要望が出され、町内会長・秋田市新屋振興会で整理し、関係機関に要望書を提出しました。その回答が出ましたのでお知らせ致します。なお、掲載スペースの関係で、継続・再継続の要望については、要望の項目と回答のみの掲載とさせていただきます。

秋田県への要望事項

1. 比内町町内会

県道65号線の比内町区間の街路灯設置の要望（新規）

1. 当町内会を県道が開通して久しいが、街路灯がおおよそ400mも途切れている区間があります。
2. 当該区間は街路樹（樺と植え込み）が生育し、かつカーブであることから、大部分の街路灯の明かりが届かず、前方を見通すこともできず不安を覚えます。
3. ある事業所では地域貢献を兼ねてスポットライトを通年夜間10時まで点灯していますが効果は限定的です。
4. 少なくない自転車通学生（新屋高校調べでは26名）やウォーキング利用者の「暗くて、怖い」との声が寄せられているので、適度の間隔で街路灯を設置することを要望します。



参考：南大橋前交差点から国道7号線接続区間に設置されている街路灯の平均間隔

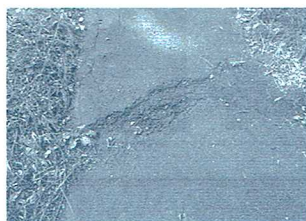
区 間	距離(m)	街路灯数	平均間隔(m)	沿線環境
南大橋前交差点～新屋高校前	≒ 1460	10	≒ 160	水田・防雪柵
新屋高校前～大森山動物園交差点	≒ 1160	35	≒ 35	住宅・跨線橋
大森山動物園交差点～国道7号線	≒ 1190	10	≒ 130	住宅・樺・雑木林
※うち比内町要望区間	≒ 400	2	≒ 400	住宅・樺・雑木林



カーブのため見通しが悪い



樹木の根で歩道がいたみ危ない



街路灯が木に覆われている



<回 答>

当該箇所について、設置条件等を勘案し検討して参ります。

今年度、大森山動物園入口交差点部及びカーブ区間に、それぞれ1基ずつ照明灯を設置する予定です。

なお、県道における道路照明灯の設置については、夜間に道路状況や交通状況を的確に把握するため、交差点や横断歩道、見通しの悪いカーブなどの箇所に限定して設置していることについてご理解をお願い申し上げます。

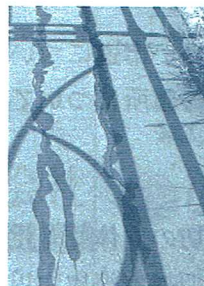
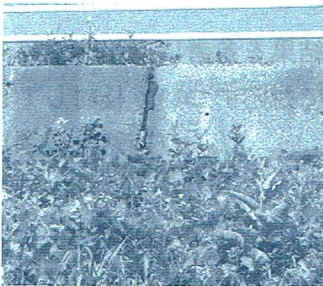
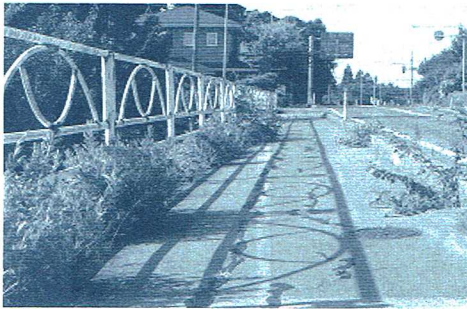
また、防犯対策としての街路灯の設置については、秋田市の秋田市市民生活部生活総務課において防犯灯の整備を行っております。
(秋田地域振興局建設部)

2. 比内町町内会

県道56号線の歩道設置のためのコンクリート壁が傾斜かつ沈下したため歩行に支障をきたしているの
で改修を要望（新規）

1. 当該歩道（延長≒87m、幅員≒2m）は、盛り土に斜面にコンクリート壁を建てて幅員を確保して
設置されています。
2. 歩道面には落差のある亀裂が2か所（長さ≒51m、≒8m）あり、毎年のように充填剤で被覆して
頂いています。
3. コンクリート壁（高さ≒2～3m）は全9スパンのうち5スパンが傾斜し、縁切り部でズレ（≒2～
8cm）が生じています。沈下も伴っており、歩道の左・右端の高低差は≒15cm（横断勾配は≒7%）
となっています。縦断勾配も加わるので最大傾斜はもっと厳しくなっています。
4. コンクリート壁そのものは安定しているようですが、年々歳を重ねる地域住民にとって危険性と不安
は増す一方です。

車いすの利用者や雪の降り始めなどでも安全・安心な歩道（道路構造令では横断勾配＝2%）とな
るように改修を要望いたします。



コンクリート壁の亀裂

歩道もひび割れてきている

<回 答>

現地確認を行った結果、当該箇所について調査・設計等の実施を検討して参ります。現在、現地調査
を実施しており、今後、補修方法等について検討して参ります。（秋田地域振興局建設部）

3. 関町後町内会

保安林整備事業後の「防風対策の要請」（継続）

<回 答>

ご要望の防風施設の設置については、前年度の回答の通りで、現状では新たに防風設備の設置は困難
であり、進展がありません。ご了承ください。（秋田地域振興局農林部）

<平成28年度・回答>

ご要望のありました防風施設の設置については、治山事業での実施が考えられるところですが、植栽
を伴わない単独での実施は要件を満たさないこと等から設置は困難な状況です。

県では、当該地の松枯れ被害から海岸林再生をめざして、平成24、25年度にクロマツ、広葉樹を植栽
しております。

植栽後は、下刈りを行うなど保育施業を毎年実施しており、これまでのところ成長は良好ですが、海

岸林としての機能を果たすまでには、もうしばらくの期間を必要とします。

周辺一帯の海岸林は、特定非営利活動法人松林・あらやと県で「新屋海岸林再生活動に関わる協定」を締結して、両者が協力して再生を図ることとしておりますので、今後とも引き続き取り組んで参りたいと考えております。

(秋田地域振興局農林部)

秋田市への要望事項

1. 愛宕町町内会

道路揺れ調査と全面修理のお願い（新規）

上の坂より日吉神社までの市道ですが、バス路線でもあり交通量の多い場所です。その通りに面している家屋が大型車が通る度に、ギシギシときしむような音と揺れでとても恐怖を感じております。

この辺は「上の坂」の下であり、近くには井戸水も流れているので地面の下がどうなっているのか、道路陥没の危険はないか等が心配です。一带の住民が一日でもゆっくり休めるよう、早急に調査と改善を要望いたします。



<回 答>

本市では、道路陥没が多い市道について、路面下空洞化調査を行い、その結果を参考に道路改修等を行っております。ご要望の箇所については、来年度以降に調査を行ったうえで対応について検討してまいります。

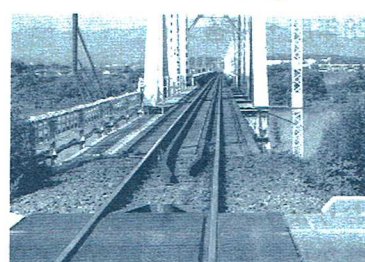
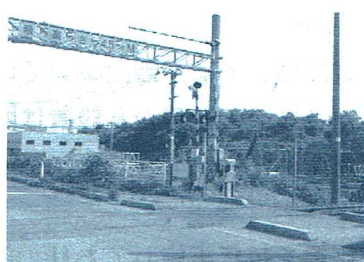
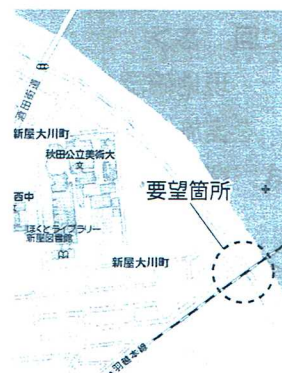
(道路維持課)

2. 大川町町内会

J R羽越本線雄物川踏切の立体交差化のお願い（新規）

当町内下にある「J R羽越本線雄物川踏切」の立体交差化（アンダーパス）については促進の必要があると思われます。

- 朝夕の通勤時間帯は踏切前後の道路が渋滞し、特に冬場が吹雪くとホワイトアウト状態になり、一寸先も見えない危険極まりない状況となります。また、踏切幅が十分でないため大型車どうしの交錯が危険な上、新屋駅側の見通しが悪く不安な状況にあります。
- 踏切から簡単に鉄橋側へ侵入することができるため、子どもたちの事故防止上、進入を防止できるようにすることが望ましい。
- 十條製紙跡地の工業団地の開発促進のためにも、立体交差化は必要な条件であり、推進をお願いいたします。



<回 答>

第一雄物川踏切は、雄物川の堤防上に位置しており、立体交差化（アンダーパス）をするには、堤防を掘削することとなり、河川管理者からの許可が取得できないことから、立体交差化は困難ですのでご理解くださるようお願いいたします。（道路建設課）

3. 下表町町内会

排水溝の蓋の改良について（継続）

新屋元町17番25号「瀧澤宅」から新屋元町18番3号「楽亭すずらん」までの市道に道路側溝の敷設をお願いいたします。（継続）

<回 答>

ご要望の排水溝の蓋の改良につきましては、9月上旬に格子状の鋼製蓋に交換しましたので、降雨時の状況をご確認ください。また、道路側溝の整備につきましては、平成28年度の調査では市道上に個人所有物があったことなどから、撤去または移動に関する調整を行っておりますが、現在のところ解決までには至っておりません。引き続き、解決に向けた調整を図りながら側溝整備に努めてまいります。

（道路維持課）

4. 市営住宅町内会

住宅入口の道路拡幅について（再継続）

<回 答>

新屋比内町市営住宅入口の道路の拡幅については、この道路に隣接している民間住宅の敷地に擁壁が設置されていることから、道路の拡幅工事を行うにあたっては、これを後退させる必要があるため、現状では困難であると考えております。なお、市では、住宅入口の道路周辺にある樹木を剪定し、道路の見通しの確保を図っているほか、冬期間においては、町内会および市営住宅の管理人と連絡を密にし、降雪状況に応じた除排雪を実施して道路の実効幅員を確保するとともに、すべり止め用の砂箱を設置するなど、引き続き、通行時の安全確保に努めてまいります。

（住宅整備課）

5. 秋田市新屋振興会

新屋駅前に、新屋案内板の設置について（継続）

<回 答>

現在、秋田公立美術大学では、新屋駅前通りにおける案内・誘導サインなどの研究に取り組んでおり、市では、当該研究成果を踏まえて、今年度中に新屋駅前に案内看板を設置することとしております。

（西部市民サービスセンター）

6. 秋田市新屋振興会

新屋の主要道路沿いにモニュメント的なサインの設置を（継続）

<回 答>

本年4月の秋田公立美術大学大学院の開学および大学運営にあたり、皆様からご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

今年度秋田公立美術大学では、昨年度まとめた新屋駅前通りデザイン構想の研究成果における提言で、新屋駅前通りのサインシステム計画の策定や、駅前に設置する案内看板のデザイン研究のほか、住民参加による夜間照明の確保として、ガラス工芸を活用した玄関灯を、駅前通りに面した家々に設置する実証実験などを行うこととしており、アートを活かしたまちづくりに取り組んでいるところであります。

大学周辺へのモニュメント的なサインの設置につきましては、アートによるまちづくりを研究する大学としてその専門性を活かしながら、地域との連携により取り組むべく、検討を働きかけてまいりたいと考えており、その際はご提案を参考にさせていただきます。なお、道路敷地に設置する場合、道路管理者との協議が必要となります。

（企画調整課、建設総務課）

7. 秋田市新屋地区体育協会・秋田市新屋振興会

秋田西中学校のグラウンドの地盤改修工事について（継続）

<回 答>

グラウンドの地盤改良については、多額の費用が見込まれることから早朝の実施は困難と考えておりますが、引き続きグラウンドの状況等を確認しながら、盛り土や排水施設の整備など、小規模修繕による環境整備に努めてまいります。（教育委員会総務課）

8. 笹町町内会・大川町町内会・下表町町内会・中表町町内会・十條団地町内会・新屋駅前町町内会・新屋地区市民憲章推進協議会

大川端带状近隣公園の水路の改良について（継続）

<回 答>

ご要望の水路につきましては、雨の日には新屋樋門を閉めて一定量の水を溜めた後に、樋門を開けて一気に水を流すことにより泥を取り除く作業を実施するなど、今年度も引き続き、水の淀みの改善に努めてまいります。（下水道整備課）

9. 秋田市新屋振興会

豪雨による大川端带状近隣公園の逆流および扇町の浸水の対策（新規）

過日の記録的な豪雨のため雄物川上流域では各地で浸水の被害にあい、我が新屋扇町の一角（带状公園一帯）でも浸水の被害を受けました。これは雄物川本流が危険水域に達し、带状公園（せせらぎの流れ）の放流口への逆流を防ぐためにゲートを閉止したことから、公園下のヒューム管も閉鎖され、上流からの流れが行き場を失い、扇町道路のマンホールから噴出したものと考えられます。

このたびは市の対応策として、移動ポンプ車を配置稼働させて、大事に至らなかったようであるが、今後の豪雨時の対応として現存している公園の地下水汲み上げポンプを下流域に移動するなどを検討してみてもいかがでしょうか。継続的に要望している下流の水質もポンプの汲み上げで改善できるのではないのでしょうか。



带状公園桜橋から南側（散歩道は完全に水没）



带状公園ポンプ場付近（この付近まで水没）



扇町道路（塾前）と带状公園



带状公園南側（新屋幼稚園方面）



带状公園南側（マンホールからの噴出で水没）



带状公園南側と扇町道路（扇町は途中まで浸水）

<回 答>

当該地区の雨水は、带状公園に埋設されている雨水幹線から雄物川へ排水されますが、雄物川水位が一定の高さを超えると、带状公園への逆流による浸水被害が発生することから、降雨状況を見極めながら新屋樋門の開閉作業を行うことにしています。7月22日から23日未明にかけての大雨においても、雄物川水位が2.9mを超えた時点から監視体制をとっていたところ、水位が地区内の低地の冠水が始まる

4.4m程度まで上昇したために浸水被害が発生したものです。これに対応するため、仮設ポンプ9台を配置、上流からの流入量の低下を確認後、樋門を閉止し雄物川への強制排水を実施したことにより、24日早朝までには浸水を解消することができました。今後も、建設業者や資機材リース業者などとの連携を強化し、仮設ポンプの設置等により、浸水被害を最小限に押さえるよう努力してまいります。なお、地下水汲み上げポンプについては、揚水能力が低く当該箇所の排水には適していないことや設置から約20年経過し老朽化していることから、現施設への移設・再利用は困難であります。（下水道整備課）

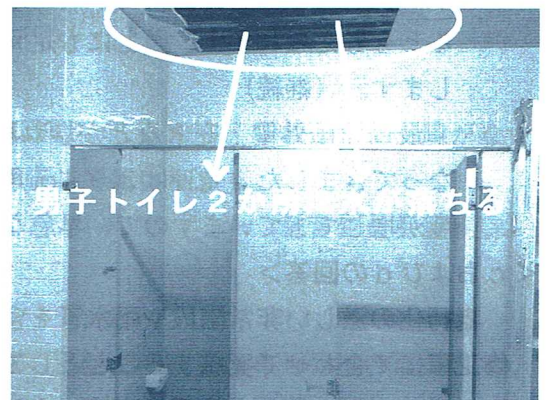
10. 秋田市新屋振興会・日新小学校PTA、日新小学校同窓会

日新小学校の環境整備について

日新小学校関係の要望につきましては、いつも着実にご対応いただき、誠にありがとうございます。現在の校舎が建ちましてから40数年経過し、大変な老朽化を呈しております。昨年から見ますと外壁コンクリートの部分崩落、天井や壁面からの雨漏り、コンクリートが溶けてツララ状に、トイレが臭い、配管の腐食などの問題点が日増しに増えてきている状況です。もう新築するしかないのではないかと考えておりますが、今年度も何卒よろしくお願い申し上げます。

① 水回りとトイレについてのお願い（継続・新規）

- a. 一昨年は、体育館隣接のトイレを一部洋式化していただき、ありがとうございました。ただ、配水管がそのままのため、親たちの利用が多い時には、大量に流されるトイレトーパーが詰まって悪臭も漂い、教師たちが棒で突いて流そうとするなど大変困っていますので、配水管の拡張をお願いいたします。（継続）その後、3階男子トイレの天井の雨漏れがあって使用できないため、2階のトイレを使用するようにしたため水量が多くなり、1階トイレの天井に漏れることがありました。現在も3階トイレは使用できない状態です。また、トイレの配管は古く悪臭があるなど、衛生面にも問題があります。（新規）



天井の雨漏りで使用禁止にしている

継続の要望と合わせて改善をお願い申し上げます。

<回 答>

一昨年度和式から洋式へと改修したトイレの排水については、標準の管径の管渠を使用しておりますが、節水型の便器の普及により、排水量が少なくなっていることも詰まりの原因と考えられるため、使用後の水量を増やすことで対応してまいります。また、3階トイレの雨漏りについては、平成30年度の外壁改修工事で外部防水等の修繕を行い改善する予定であります。トイレからの悪臭については、トイレ改修を行う必要があり、多額の費用が見込まれることから早朝の実施は困難と考えておりますが、今後の改修を検討するなどし、環境整備に努めてまいります。（教育委員会総務課）

- b. 給食職員用のトイレやシャワー室が無いので、職員たちは2F図書室のトイレを使用しています。また、職員トイレが無いので、来客時には一番きれいな生徒用のトイレを使用してもらっていますが、午後4時半以降は防火シャッターが閉まって使用できなくなります。

教職員用のトイレが無いのは日新小学校だけと聞いたことがあります。給食の衛生や調理の効率からも、教職員用トイレの設置をお願い申し上げます。（継続）

<回 答>

給食職員用のトイレやシャワー室を完備していない学校は4割程度あり、いずれの学校も設置するためのスペースを確保できないことから、大規模改修工事を行う際に改善に努めてまいります。また、教職員用トイレのない学校はほかにもありますが、設置については、トイレ改修計画に組み込むなど、対応を検討してまいります。（教育委員会総務課）

② 外壁などコンクリート部分／サッシ等の補修のお願い（継続・新規）

c. 非常階段の老朽化がひどく、鉄筋が剥き出しになっていたり、階段が脆くなって剥がれたり欠けたりして、避難訓練の実施が却って危険になってきたようです。（継続）

最近の状況では非常階段は危険なため、現在は使用していないようです。災害時の避難を考えると大変不安ですので早急な修理をお願い申し上げます。（新規）



非常階段の剥がれやヒビ割れ状況



石灰質が溶けて来てツララ状に

d. 雨水の排水管が鉄管なので、内部が錆びて穴が開き、壁等コンクリート部分崩落の原因になっているとも考えられます。頭上にも足元にも大変危険に感じますので、早急な補強・修繕をお願いいたします。（継続）

最近では外壁？庇？などが壊れ落ちたり、剥がれ落ちたりしている破片が時々見られるようになってきました（先日は3～4cm角で長さ30cm位の破片が落下）。生徒のことを考えると更に危険度が増してきていますので、早急な補強・修繕を再度お願いいたします。（新規）

<cおよびdの回答>

老朽化の激しい非常階段や雨水管を含めたその他箇所については、平成30年度に予定している外壁改修工事にて合わせて実施することとしております。なお、緊急を要する部分や落下の恐れがある箇所については、引き続き小規模修繕等により対応してまいります。（教育委員会総務課）

e. 二階昇降口のサッシ戸の交換ありがとうございました。サッシ戸は新しくスムーズに開閉できるようになりましたが、外枠と脇の固定のサッシは腐食したままです。地震の揺れや強い風などでは問題がないのでしょうか。また、1階の入口も同じ状態ですので、合わせて確認いただき、修繕をお願いいたします。（新規）

<回 答>

校舎は建築後43～45年経過しており、二階昇降口以外のサッシ枠も全体的に経年劣化している状況であり、小規模修繕での対応は困難な状況ですので、学校施設長寿命化計画の中で検討してまいります。（教育委員会総務課）

f. 以前から天井や壁面への雨漏りがありましたが、ここ数年、雨漏りの頻度が増えてきています。特に平成29年7月23日の豪雨（降水量が多く風が強かった）の時は、天井や壁の雨漏りが非常にひどく、対応に大変だったと聞いております。生徒が学ぶ校舎ですので、もう少し環境を考えていただけないでしょうか。よろしくお願いいたします。（新規）

<回 答>

天上や壁面の雨漏り改修については、学校施設長寿命化計画の中で検討することとしております。

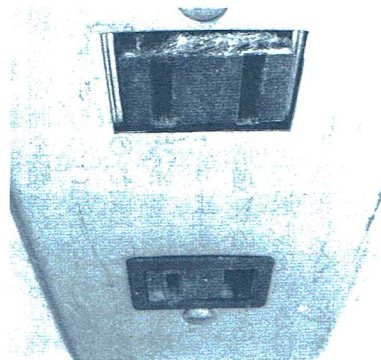
（教育委員会総務課）



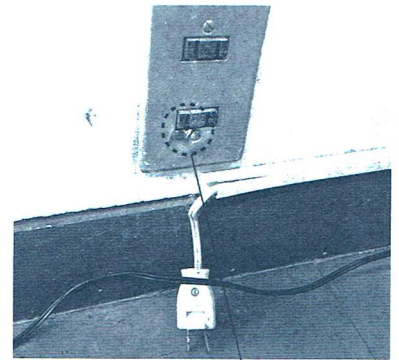
雨漏りがひどく天井をはずし、廊下にはバケツを置いた

③ 老朽化したコンセントの取り替えについて（新規）

一部は新しいコンセントに変えていますが、多くは創立当時のままのコンセントを使用しています。昨年の6月にはコンセントから火を出したことがあり、幸いにも大事にはなりませんでしたが、今後の安全面を考えても新しいコンセントに替えるべきと考えます。早急に設置していただきたく、お願い申し上げます。



創立時からのコンセントを使用している



火を出したコンセント

<回 答>

老朽化したコンセントについて、昨年9月から10月にかけて、小規模修繕により44箇所のコンセントの取り替え修繕を行いました。残りのコンセントについても引き続き状況を確認し、小規模修繕等で対応し環境整備に努めてまいります。

（教育委員会総務課）

④ 教室増設（継続）

<回 答>

普通教室を増やす対応については、教室を増築するスペースがないことから、学校運営に支障がないように学校と打ち合わせをしながら、特別教室の転用などで対応してまいります。

（教育委員会総務課）

⑤ 校舎の改築とグラウンドの拡張について（継続）

<回 答>

秋田市内の小中学校のうち、昭和40年代に建設された学校は、日新小学校を含め11校にのぼります。これらすべての校舎の改築やグラウンドの改修、拡張をするには、多額の費用を要することから、一昨年度策定した「学校施設長寿命化計画」において、直近5年計画では部分改修を実施することとしておりますが、次期5年計画では、大規模改修や改築を含めた方向性を検討する必要があると考えております。

（教育委員会総務課）

⑥ 学校に通じる道路の拡張について（継続）

<回 答>

拡幅要望のあった日新小学校周辺の市道は、生活道路に位置づけられている道路になります。生活道路を拡幅するために必要な用地については、寄附を基本としていること、また、小学校周辺においては住宅が密集しており、道路を拡幅するためには多くの住宅の移転が必要となることなどから、早期の整備は困難ですので、ご理解願います。また、消火栓の設置については、消火栓、防火水槽等の消防水利が、日新小学校周囲に適正に設置されておりますので、新たに設置する予定はありません。今後とも、火災発生時には、道路状況を考慮した消防車両の進入および防ぎょ活動に努めてまいります。

（道路建設課、消防本部警防課）



振興会報告

秋田市新屋振興会

主たる活動の経過報告について

1. 平成29年度の新屋地区全町内の住居環境の保全並びに利便等に関わる要望を、県・市の行政機関に対し、各陳情し随時ご回答を頂いております。今年度の新規要望案件は県と市とで8件、その他に従来の要望を継続する項目が12件、合わせて20件余となっております。当会の顧問を願っている県議・市議の先生方のご尽力と行政の前進きなど対応のお蔭で、暫時要望が取り上げられ徐々に住宅環境も改善の兆しにあります。

しかし陳情項目の中にあつて、築42年以上も経過している日新小学校の老朽化が著しく、各所の雨漏り、コンクリート腐食による破片の落下、トイレの詰まりや悪臭など安全衛生環境面で幾多の問題が生じております。抜本的な改善策としては建て替えの他ないと思われませんが、現状は緊急を要する事などに限り小破修繕での対応を余儀なくされている実情にあります。市内には他にも立て替えの時期を迎えている校舎が多々あり財源確保の観点からも順番待ちの状

況にあり、更には学童の少子化対策として学校の統合再編を検討していることなど、教育委員会側としても将来的な検討事項であるものの早期の改築は難しい現状にあるとのことでもあります。新屋の「芸術の薫る文教の町」を誇る新屋の幼少期の子供たちが学ぶ校舎がこのような状態にあるのは、残念でなりません。当会としましては、今後とも最重点・最優先項目として引き続き早期改築案を推進していく所存であります。

2. かねてよりの案件である新屋帯状公園内に「ホタルの飛び交う場所」の誘致を検討中であります。この事業を具現するため近々に全町内会及び関係機関に呼びかけ、プロジェクトチームを編成すべく準備中であります。その節には是非積極的なご協力をお願いいたします。

新屋の夏の夜に、新たな集いの場を夢見て頑張ります。

企画開発部部長 金澤國太郎

平成二十九年度下期

表彰者一覧

◎全国民生委員児童委員

連合会会長表彰

森 本 讀 春 (比内町)

藤 原 久美子 (中表町)

佐 藤 勝 男 (新屋駅前町)

◎秋田県知事表彰

(社会福祉功労民生児童委員)

藤 原 久美子 (中表町)

◎秋田県民生児童委員

協議会会長表彰

鈴木 ケイ子 (田尻沢)

厚生労働大臣表彰

◎社会福祉事業従事者

後 藤 富美子 (比内町)



おかげさまで、地域密着60年。



ガスは「オノプロ」
株式会社オノブロック
〒010-1637秋田市新屋扇町7-41
TEL 018-828-2108 FAX 828-2177
MAIL onoprox@coral.broba.cc



電気は「あき電」
地産地消100%を目指す
秋田の電気ブランド
TEL 0120-77-2108
MAIL onoprox@akiden.jp



有限会社

秋田魁新報新屋専売所

秋田市新屋元町13の29

電話(828)4102

フリーダイヤル0120-60-4102



慶弔花籠・会場装飾・いけ花素材
Flower Communication

石井生花店

〒010-1631 秋田市新屋元町22-44
TEL 018-828-4428
FAX 018-828-4267

石井生花店インターネットショッピング
URL: http://www.ishiihanaya-akita.jp
E-mail: shop@ishiihanaya-akita.jp

地域に愛される工房をめざして

新屋ガラス工房 館長 佐藤 司

秋田市新屋ガラス工房は、新屋地区の歴史と文化を伝承し、地域資源を活かしたまちづくりを推進するため、地域の皆様とともにワークショップ等を重ねながら整備を進め、昨年七月にオープンしました。

この工房は、新屋の歴史ある酒蔵や町屋が並ぶ街なみと調和させるため、外観は切妻屋根や杉板張りとしており、また、雁木（がんぎ）と呼ばれる屋根付き通路を設け、表町通りからの連続性と回遊をもたらし建物となっております。施設内には、吹きガラス室と電気炉、加工室から成る工房、ギャラリィやアトリエのほか、工房スタッフが制作した色鮮やかな作品を販売するショップ、また、カフェでは工房で作った器を使いコーヒーやサンドイッチなどの軽食を楽しんでいただけます。



オープン以来、約1万5千人（十二月末）の皆様にご来場をいただき、この間、ギャラリィにおいては、八月に開催三十回を記念した「雄物川花火大会パネル展」が開催され、大会実行委員会の皆さんによる花火大会や雄物川改修工事の歴史などを紹介していただきました。このほか、七月には当工房スタッフ七名による作品展「Glass」が、九月から十月には公立美術大学教員による「現代ガラス展」、そして十二月には東北

六県のガラス作家による「みちのくガラス作家展」を開催し、個性豊かで魅力あふれるガラス作品の鑑賞を楽しんでいただきました。また、現在展示中の「風にそよぐワイングラス」は、公立美術大学教授で当工房の小牟禮リーダーが、120年前にイタリアで作られた復元が不可能といわれているワイングラスを複製したもので、展示以降、この作品目当てで来館される方も増えてきております。今後もより多くのガラス作品に触れていただく機会を増やし、内容の充実を図るとともに、ガラス以外の美術・工芸分野の展示会など幅広く利用いただきたいと考えております。

また、工房で土曜、日曜日に開催している吹きガラス体験では、自分好みの色や模様でデザインしたコッ

ブや皿、花瓶などを工房スタッフ指導のもと、三十分程度で作り上げます。完成後は、世界に一つだけのガラス作品ができた大変喜んでいただいております。

皆さんもぜひ一度、オリジナル作品を作ってみてはいかがでしょうか。

十月には、栗田支援学校の生徒をはじめ、新屋振興会や町内会、新屋参画屋などの皆さんにお手伝いいただき、敷地内の芝刈りと目土入れの作業を2週に渡り行っていました。来春の芝生の成長がとても楽しみです。この芝生広場は、隣接する渡邊幸四郎邸と行き来ができ、鹿嶋祭や水祭りなどの行事と合わせたイベント広場としての活用や子供達の遊び場として大いに利用していただきたいと思っております。

オープンから半年あまりがたち、新たな年を迎えました。この工房がガラス工芸などのものづくりと、新屋地域の交流の拠点として活用され、地域の行事や関係団体の皆さんとの連携を一層深めながら地域に親しまれる施設となるよう取り組んで参りますので引き続きよろしく願います。



車のことなら なんでも

有限会社

石和田自動車

秋田市新屋大川町19-81

0120-28-3037

水と緑に囲まれた
芸術キャンパスのある街

新屋商店会

会長 富野 昭雄

連載 新屋のアスリートたち (5)

秋田工高ラグビー指導者として全国優勝20回 佐藤忠男

高校ラグビー界の雄と言えど誰もが「秋田工業高校」の名を挙げる。全国高校ラグビー大会での優勝は15回を数え、全国1位。2位・天理の6回を大きく引き離している。

この秋工の指導者として、全国規模の大会で20回の優勝に導き、「サッチュウ先生」と慕われた人が新屋衆であることを御存知でしたか？

佐藤忠男は、愛宕町・上の坂に住む佐藤甚四郎・センコ夫妻の長男として、昭和4年12月14日に誕生した。日新高等学校時代は通称「ただこ」。

「頭は悪くねがったども、きかねくて勉強しねもんだがら、よく担任の中川正男先生がら拳骨で頭をグリグリやらえてだ。成績は徐々に上がってあった」と級友は語っている。



日新国民学校時代

19年3月に日新国民学校高等科を卒業。同4月、秋田工業学校電気科に入学したが、そこに人生の岐路が待っていた。入部の誘いを受けていた相撲部に行く途中「ラグビー部さ入れ」と先輩に呼び止められた。それが佐藤のその後の人生を決めた。しかも、秋工は戦争中も練習を休ま

なかった全国で唯一

の中等学校ラグビー部であったから、先輩たちと練習しているうちに「サッチュウ」と呼ばれるようになったらしい。

22年早稲田大学専門部工科鉦山地質科に入学。同時に東北出身者として初めて早大ラグビー部に入部。フッカーとして活躍した。

早大を卒業し、1年間能代工高に勤務後、26年4月から母校・秋工の教壇に立った。教科は大学で修めた採鉱であった。担任クラスの生徒たちは「おらほさ首の無い先生が来た」と騒いだ。フッカーと言えはスクラム最前列の中央で敵と直接相対する最も厳しいポジションだ。それを日本一の大学で務めてきたのだから、筋肉が盛り上がり、首が胴体にめり込んでいるように見えるほど鍛えられていたのだ。生徒が驚くのは無理もない。そして、ラグビー部の指導者になったのは自然の流れであった。

26年4月からコーチ、29年4月、47年3月は監督就任。この21年間の



秋田工業学校時代



早稲田大学時代

全国高校ラグビー大会での戦績は、26・27・30・31・33・35・39・43年度と、2度の連覇を含めて8回の優勝を遂げている。

国体でも第6回広島大会を皮切りに第33回長野大会までの間に12回の優勝。「先生について行けば間違いない」と生徒たちから全幅の信頼を得て「出れば優勝」という秋工全盛時代を築いた。

佐藤のモットーは「戦々恐々」であった。大舞台を畏れ慄む気持ちを忘れず、怪我のないよう体と心を鍛えるように指導した。

指導理念は「練習は厳しく、試合は温かく」。確かに早大のメニューを高校生用にアレンジした厳しい内容であったが、生徒たちは「練習は苦しかったが、先生の指導を受ける」と温かいものが体に入ってくるような感じがしたという。

また「花園に出場した生徒たちより出場できなかった生徒たちを忘れることができない」と、花園に出られなかった生徒たちへの自責の念、温顔で温かな思いやりに満ち溢れ、正に大人の風格を漂わせていた。

こんな佐藤は、教え子の仲人を頼まれることも多く、14・15組務めたが、43年11月には、前号で紹介した横山満子の媒酌人も務めた。



S36-1優勝で宙に舞う

56年3月まで部長を務め、58年から男鹿工教頭、61年から大曲工校長、63年には母校秋工校長に就任、平成2年3月に退任した。

ラグビーの指導者だけに留まらずラグビーを通じて青少年の精神、身体健全育成に力を尽くしたことは高い評価を受け、退任後は瑞宝小綬章(教育功労)を始め、多くの賞を授けられた。

6年には自叙伝を出版した。タイトルは秋工ラグビー部のスローガン「精根尽くして颯爽たり、顧みるときの微笑」の一部で、佐藤が秋工ラグビー部コーチに就任した時に壁に貼り出し「後で自分を振り返ったときに微笑むことができるように一瞬一瞬のプレーに力を尽くすこと」を求めたものと伝わっている。

秋工校長を退任して間もなくラグビーからは距離を置いた。良子夫人には「若手育成のためだ」と語っている。



柔和な表情で解説

平成18年10月26日永眠したが、葬儀には全国の教え子たちは勿論、ラグビー関係者や教育関係者等数百人が参列。その幅広い人脈と温かい人柄を感じさせられるものだった。

(のばこやま)



より確かな、
安全のパートナー

株式会社 電洋社

代表取締役 八代 千秋

〒010-1633 秋田市新屋島木町1番75-2

TEL 018-888-9200

FAX 018-828-9212

URL <http://www.dys.co.jp>



『創造と開発と・・・』
私たちのモノづくり理念です。

株式会社 道光産業

DOKO

【工事部】ビル用建具工事
内外装金属パネル工事
間仕切、スライディング工事
アルミ・ステンレス手摺工事
建築金物、板金工事

【製造部】建築金物製作・建築板金加工他

〒010-1633 秋田市新屋島木町1-47

TEL 018-828-8111 FAX 018-828-8100

E-mail doko@ruby.ocn.ne.jp

URL <http://www.souzou-doko.jp/>

水まわりのご用命は当社へ

秋田市指定工事業者

吉田ビニール(株)

秋田市新屋島木町1番46号 西部工業団地内

TEL 018-828-2811

FAX 018-828-2817

環境衛生用剤&パイプ詰まり洗浄

トイレ・流し・風呂・洗濯・
排水管詰まり専門店

(有)デオックス

秋田市新屋町字田尻沢30-13

☎018-828-7791



FMT

高白色度を誇る

炭酸カルシウム製造

株式会社 ファイマテック
秋田工場

代表取締役 片山 正人

西部工業団地 秋田市新屋島木町1-34

TEL 018-828-0171

FAX 018-828-0173

町民の皆様の本年のご多幸を
お祈り申しあげます

伊勢神宮のお札(国の守り)と

日吉神社のお札(家の守り)をおまつりして
神々に見守られた幸福な毎日をお過ごし下さい

日吉神社

品質・衛生・食味・食感・風味を
大切にした「そば粉」「諸越粉」

富士製粉産業株式会社

直営そば処「挽きたて、打ちたて、茹でたて」

司 こなや

秋田市新屋島木町1番62号

TEL 018-828-5701

FAX 018-828-0515

司こなや

TEL 018-828-8856

農薬・肥料・農業資材
無人ヘリコプター



小泉商事株式会社

秋田中央営業所

〒010-1633 秋田市新屋島木町1-136

TEL 018-888-8811

FAX 018-888-8666

灯 油
ガス器具

のご用命は

電 話 (828) 4 5 1 4 (代表)

F A X (828) 4 5 1 5

秋田市新屋大川町5-9

日新プロパン株式会社

町の行事予定

【あらや衆報編集部編】

6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
・新屋地区自主防災協議会総会	・30年度国・県・市に対する要望事項のとりまとめ	・あらや衆報発行第131号(1日) ・理事会 ・理事・評議委員会		・新屋地区防災訓練講習会 ・理事会 ・理事・評議委員会	・30年度除排雪問題懇談会	
・合同専門部会(教養文化、環境衛生、青少年育成、交通安全4部会)	・役員会 ・夏季夜間巡回パトロール ・西部地区総会	・あらやさくら公園夏季清掃作業 ・西部地区総会 ・夏季朝のあいさつ運動	・役員会 ・児童生徒作品募集(図画・書写・短歌・俳句等) ・秋季交通安全街頭指導	・あらやさくら公園秋季清掃作業 ・ウェスターまつり(縁日コーナー) ・秋季朝のあいさつ運動	・新屋郷土文化講演会 ・西部地区移動研修会 ・児童生徒作品コンクール表彰式	・役員会 ・冬期交通安全街頭指導
・いきいきふれあい交流会	・新屋地区福祉大会 ・あらや民児協だよりNo16発行 ・福祉施設視察研修	・施設訪問 ・「福祉新屋」第84号発行 ・理事会 ・全体会議	・敬老会 ・専門部会研修会随時開催	・赤い羽根共同募金運動 ・西部ブロック研修会	・ふれあい弁当	・七地区社会福祉協議会研修会 ・市社協Cブロック研修会
— 三役会議・役員会・定例会 — 専門部会研修会随時開催 —>						
・ウォーキング大会 ・秋田市フロアカーリングあきた大会	・壮年ソフトボール大会 ・全市一斉ラジオ体操のつどい		・第51回新屋町民大運動会(第2日曜日) (予備日 第4日曜日)	・秋季ウォーキング大会 ・ニュースポーツ講習会	・秋季ソフトバレーボール大会 ・秋田市フロアカーリングあきた大会	
<— 運動会準備 —>						
・会員遠足大会 ・保健推進員会総会	・施設訪問	・きずな発行	・敬老会協力 ・文化教室	・赤い羽根共同募金 ・献血運動協力	・ふれあい弁当(75才以上1人暮らし) ・栄養食調理実習	
— ふれあいサロン共催 —>						
・市子連西部地区総会		・世話人会 日新小担当先生との情報交換 ・自然観察 ・地引網 ・よちゃこの灯ろう取付展示			・東北研究大会参加(第2土・日)	・西部地区会長会議 ・世話人会 ・日新小担当先生との情報交換
・鹿嶋祭(6月10日)(当番町:日の出町)		・広報誌「鹿嶋さん」ニュース発行		・ウェスターまつり展示(資料展、今年の鹿嶋祭写真展) ・秋田銀行新屋支店展示	・第7回会員全体会議	
・NPO法人松林あらや榎樹後の草刈		1日 栗田神社祭 7日 打ち水 ・雄物川花火大会	町内会長研修会	・新屋地区親睦ゴルフ大会	・新嘗祭26日 ・沖田町イルミネーション点灯(11月20日～H31.1月10日)	

平成30年あらや

【保 存 版】—— 貼り出してご利用ください ——

団体	月別	1月	2月	3月	4月	5月
秋田市新屋振興会		・あらや衆報発行第130号(1日) ・新屋町新年会(6日)		・理事会		
新屋地区市民憲章推進協議会		・役員会・新年会		・第33回囲碁将棋大会(記念大会) ・西部地区文化講演会 ・役員会	・春季交通安全街頭指導(安全旗掲揚) ・役員会 ・緑の羽根募金活動 ・あらやさくら公園春季清掃作業 ・新屋観桜会(縁日出店)	・春季日新小早朝あいさつ運動 ・定期総会
新屋地区社会福祉協議会		「福祉新屋」第83号発行		・ふれあい弁当	・理事会 ・全体会議 ・総会	・日赤社資・社員増強運動 ・ふれあい強化サロン3月まで月1回実施
新屋地区民生委員児童委員協議会					・新屋地区民生・児童委員協議会総会	・秋田市民生・児童委員協議会総会
← 毎月・見守りネットワーク事業・見守り世帯1人暮らし高齢者世帯訪問相談(民生委員) →						
新屋地区体育協会		・ニュースポーツ大会 新春フロアカーリング交流大会	・西部地区指導者研修会		・日新小学校開放事業管理者指導 4月～11月	・グラウンドゴルフ大会 ・総会 ・新屋地区野球大会
新屋婦人会			・栄養食調理実習	・ふれあい弁当(80才以上夫婦2人暮らし) ・きずな発行	・委員総会 ・観桜会出店	・日赤募金 ・ふれあいサロン開講式
← ふれあいサロン共催 →						
新屋子ども育成連絡協議会		・冬休みの反省 ・世話人会 ・子供会もちつき たこ作り大会			・世話人会	・新屋子ども育成連絡協議会総会
新屋鹿嶋祭保存会		・広報誌「鹿嶋さん」ニュース発行 ・新屋郷土新年会(東京) ・HP配信	・新年会	・鹿嶋祭「太鼓と唄」の練習(日新小学校体育館)	・第8回鹿嶋祭保存会定期総会	
祭事・その他		・歳旦祭(元日) ・第16回あらや大川散歩道雪まつり(27日)	町内会長研修会		・祈年祭13日 ・大川端観桜会(あらやさくら公園) ・NPO法人松林あらや総会	・全県中学校野球新屋大会 ・新屋地区親睦ゴルフ大会 ・日吉山王祭25～26日(愛宕町)

“0才から学童までの総合施設”
私たちは、皆さまの子育を応援しています。

秋田市新屋表町 8-19
及び 8-5

乳幼児保育 対象児 0才～3才

グリーンローズ保育園

☎828-3049

朝 7時から夕方 7時
健康に配慮した手厚い保育

子育てやことば・きこえの相談

「ことば」の教室

子ども発達支援センター

オリブ園

☎828-7750 828-0140

0才代からの専門的育児相談
ことばの発達・きこえの支援

共に育つ 対象児 3才～5才

認定こども園ルーテル愛児幼稚園

☎828-3038

キリストの慈しみと個性を育てる教育
夕方 7時までの長時間保育
夏休み・冬休みの預り保育

学童保育るーてる

おもちゃの図書館

おもちゃライブラリー

☎828-0140

毎月第一・第三水曜日 保育園二階
無料 きがるにのいで下さい



在宅介護

やさしい手

ももさだ店 新屋表町4-3

TEL.828-8812

吉 田 眼 科
吉田コンタクトレンズ

新屋日吉町7-41 ☎828-6080

いい暮らし届けたい

nice

ナイス新屋店

☎018(828)6911

堀部歯科医院

歯科、矯正歯科、小児歯科



堀 部 真知子

堀 部 幸 子

秋田市新屋表町11番3号

☎828-4323

三浦歯科医院

三 浦 捷 也

秋田市新屋元町 22 の 34

☎828-2109

森川内科・呼吸器科クリニック

秋田市新屋表町 3 番18号

電話 018-888-8363

電気設備工事・設計施工



株式会社加島電気工事

代表取締役社長 加 島 和 男

秋田市新屋元町 5-4 TEL018(828)3118(代表)

FAX018(828)1539

ブティック **ティファニー**

店主 小野 トシ子

新屋扇町 92-74

018-828-4265

有限会社 小玉自動車

民間車検工場、全労済指定工場、車検、钣金塗装

良い設備、すぐれた技術、まごころサービス

秋田市新屋扇町 7-8 828-5645(代)



JA全農グループ

株式会社 全農ビジネスサポート

秋田支店

〒010-1633 秋田市新屋島木町1番41号

TEL: 018-888-8000 FAX: 018-888-8243

URL: http://www.z-bs.co.jp

明日の空気を変えていく



土木工事一式・環境整備事業

豊興産株式会社

代表取締役 石 黒 望

〒010-1637 秋田市新屋島木町1番 82-2

☎828-4611(代) FAX 828-3373

安心サポート

**新屋
不動産**

〒010-1637 秋田市新屋扇町 7-41

オノブックス構内

TEL 018-888-8844

FAX 018-888-8845

醤油・味噌・しょつづる  (有)仙葉善治商店 秋田市新屋元町14-10 ☎828-2102	内科・外科 一戸医院 月曜から金曜 午前9:00～午後6:30 土曜 午前9:00～正午まで ☎828-2221 秋田市新屋大川町9番7号 美術大学入口・バス停前	 高長寿司 秋田市新屋表町5-6 電話(828)2522												
 Cake and Cooky あきたしおやもともち 15-5 828-4103		富野精肉店 秋田市新屋表町6の15 ☎828-4118												
 有限会社 榎食品 きりたんぼセット 秋田市新屋元町9-3 だまこもち TEL 018-828-3823 FAX 018-828-3824	新鮮なネタが自慢 宴会場あり20名様まで 小料理 栄月 新屋元町19-10 TEL 828-4658	みそ・しょうゆ・手作りつゆ 醸造販売元  森九商店 シキシマ 森川亮一 秋田市新屋表町9-40 ☎018(828)2121												
お花見の特等席 日替弁当・大小宴会(30名様迄)承ります。 楽亭 すずらん 新屋元町桜並木通り ☎828-3233	青果と食料品 高橋商店 新屋表町11の35 ☎828-3124	森永牛乳新屋販売店 大山 淳 新屋高美町6-8 ☎828-5503 FAX 828-5226												
くだもの・やさい・食料品 おいしいもの・旬のもの  大門商店 秋田市新屋表町11-36 ☎828-3106	 医療と介護の安心を 株式会社フォーエバー 秋田市新屋大川町18-7 TEL 018-828-1850													
— 買物は新屋地区の商店街から — 暮らしの応援団！地元の専門店が一番 《肉の南波・文具は渡金 写真はカトヤ・クリーニングの栗田》														
<table><tr><td colspan="2">◎日新小 ↑県住</td><td></td></tr><tr><td>(828)3121 ☆渡金商店</td><td>(828)3113 ☆カトヤ写真館</td><td>◎栗田神社</td></tr><tr><td>旧西部公民館跡 ◎</td><td>☆南波肉店 (828)4025</td><td></td></tr><tr><td>☆</td><td>栗田クリーニング (828)3636</td><td></td></tr></table>			◎日新小 ↑県住			(828)3121 ☆渡金商店	(828)3113 ☆カトヤ写真館	◎栗田神社	旧西部公民館跡 ◎	☆南波肉店 (828)4025		☆	栗田クリーニング (828)3636	
◎日新小 ↑県住														
(828)3121 ☆渡金商店	(828)3113 ☆カトヤ写真館	◎栗田神社												
旧西部公民館跡 ◎	☆南波肉店 (828)4025													
☆	栗田クリーニング (828)3636													
		 南波家の手造り 老いたんぼ 比内地鶏専門店 南波肉店 秋田市新屋元町14番26号 TEL・FAX (018) 828-4025												
御料理・折詰・仕出し 工藤旅館 新屋扇町3-22 ☎828-4706														

秋田市新屋ガラス工房

ニューイヤーフェスタ

2018
1月8日 (祝・月) 10:00 ~ 15:00

新屋ガラス工房がオープンして半年あまりがたちました。新春を地域のみなさまと交流を深め、またより多くの市民のみなさまに来館してもらい、工房を知っていただく目的で企画しました。ガラス工房のホットショップをはじめ施設全体でお楽しみください。

公開ガラス制作

こむれたかひと
小牟禮尊人工房リーダーと工房スタッフによる
吹きガラス大型作品を公開制作

お楽しみイベント

- 来場者プレゼント
- ショップ購入者プレゼント

先着
150名

ショップ

福袋 (限定 5 個)

ふれあいイベント

- ふれあいガラス体験
- 甘酒ふるまい
- もち焼き

作品展示

- ◎栗田支援学校生徒の作品展示
- ◎ももさだガラス会員の作品展示

カフェ ~ coffee stand ~

特別メニュー / おしるこを販売



AKITA
ARAYA
GLASS
STUDIO

開館時間：9時～17時 入館無料
〒010-1638 秋田市新屋表町5番2号
Phone 018-853-4201 fax.018-853-4202
<https://www.araya-glass.akita.jp/>

第16回 みんな集まれ！雪と遊ぼう！！

あらや大川散歩道

雪まつり

2018年

1/27[±]
12:30～

★終了予定20:00



雪がない場合
ミニかまぐらは中止

イベントは実施！

会場 新屋駅～新屋大川散歩道～秋田公立美術大学サークルプラザ

主催 第16回あらや大川散歩道雪まつり実行委員会

中表町町内会・下表町町内会・新屋駅前町内会・大川町町内会・十條団地町内会・
緑町町内会・比内町町内会・および各町内こども会

- ◎ミニかまぐら作り13:00～ ★点灯:17:00頃
- ◎子どもの遊び(ゲーム各種)12:30～
- ◎新屋の屋台広場(有料販売)14:00～
- ◎集いの広場(餅つき・振る舞い)15:30頃～
- ◎やまはげ見参17:30～ ★振る舞いはなくなり次第終了！



※内容や時間が
変わる場合があります

<会場> ★トイレは本部トイレを使用してください。 ●ももさだ・新屋図書館

大川散歩道「光のファンタジーロード」～見頃6～7:00PM頃

新屋駅



●本部・十條団地町内会館

●美大グラウンド

美術大学
サークル
プラザ

お問い合わせは あらや大川散歩道雪まつり実行委員会
富田(TEL.090-6250-5620) 赤川(TEL.080-1814-7315)